

## 議事録

令和5年3月29日定例教育委員会を北島町総合庁舎4階教育長室において開催した。

### 1 会議に出席した者

1番 高橋 啓子 委員  
2番 西野 甫 委員  
3番 黒島 美恵 委員  
4番 板東 久男 委員  
5番 卷島 恵子 委員  
天羽 俊夫 教育長

### 2 会議に出席した事務局職員

事務局長 森本 秀樹

### 3 会議に欠席した委員

なし

### 4 本会の書記

事務局長 森本 秀樹

教育長 午後3時開会し、あいさつの後、議事録署名者を会議に諮り次のとおり選任する。

3番 黒島委員 4番 板東委員

### 5 議題

教育長 では、議題（1）第1回定例会について事務局から報告いたします。

局長 はい。

まず、令和5年度教育委員会に関する予算案につきましては、前回定例会でご説明しました主要な事業を含め、すべて3月議会において承認を得たことをご報告しておきます。

次に、議会最終日追加議案として教育委員会より報告をしました第1号専決処分についてご説明いたします。

北島南幼稚園増築工事請負額の変更です。

工事請負額を変更前2億1,213万5,000円から、変更後2億1,251万2,300円とし、377,300円の増額となりました。精算内容としましては、1点目に防球フェンス22メートルを追加しております。これは北島南小学校校庭と南幼稚園園庭との境をメッシュフェンスから防球フェンスに変更し園児の安全性を高めました。2点目は児童用小便器（屋外便所を含む）につき、小便器を手すりなしから、児童が使いやすい手すり付きへの変更です。3点目は交通誘導員日数延べ人数変更です。経費を減額いたしました。これらにつき、地方自治法第180条第1項の規定により、議会において指定されている事項について専決処分しましたので、同条第2項の規定により報告いたしました。

次に一般質問についてです。

まず、小中学生の遠足、修学旅行行程について2025年万国博覧会は入れられないかとの質問に、万博を体感することには児童生徒の将来にとっても大きな意味があると考えるが、修学旅行先の候補地とした場合には予算や時期、行程等について考慮する必要があるので教育委員会から学校現場には候補の一つとして検討するよう提案すると答えました。

次に南部地区学習等供用施設の留守家庭児の受け入れ体制についてご質問をいただきました。これには現在、北島南小学校において全室が特別支援学級と各学年の教室に充てられており、空き教室ないので放課後こども教室等の設置は難しいと考えますと答えております。

次に小中学校におけるAIスクーリングシステム導入についてのご質問をいただきました。この事業は児童生徒の様々なSOSを早期に発見し、支援の方向性を提示するためAIを活用するものです。

ただ本町では児童生徒数多く大規模校に類しているので教職員の負担を考え、システムの有効性が示された後に本町小中学校での導入を検討したいと答えました。

また、中学生による高齢者向けスマホ教室を開催してはとの質問については、高齢者向けスマホ教室は、社会福祉協議会で実施されており、北島中学校での実施は難しいと考える。

町等がスマホ教室を実施する際には、中学生に協力依頼をするなどし、中学生と地域の高齢者との関わりを深める機会を作りたいと考えていると答弁しました。

次に、小中学校での学習デジタル端末の修理費についてどう考えてい  
るかの質問には本町では児童生徒1人1台にタブレット端末を貸与し、  
約2年が経過、タブレット端末を活用する機会が増える一方、経年劣  
化による端末の故障等も生じており、メーカー保証や本町予算により  
故障対応をしている。保護者への請求は故意又は重大な過失があつ  
た場合に限り可能としていますと答えました。

また、一般財団法人北島町労働者福祉協会の職員の賃金についての質  
問につきましては、最も低い賃金であるパート職員で860円と、徳  
島県の最低賃金を上回っており、最低賃金は適宜改訂が行われること  
から、今後も徳島県の動向を注視し、最低賃金に抵触することがない  
よう適切に指導するとし、次に、第3子等の給食費無償化を検討して  
みてはどうかという質問に対しては、現在学校給食費については町が  
2分の1の補助を出して運用しており、給食費の無償化については、  
今後も給食の質の確保を第一に国の動向を注視しながら状況を見て検  
討すると答えました。

幼稚園完全2年保育開始にあたり体制は充分かとの質問には、  
2年保育開始にあたり、これまで計画的に新規職員を採用しクラス担  
任および午後からの預かり保育に正規職員を充てる体制を整え来年  
度から幼稚園教員等を専任園長として配置するとともに特別支援が必  
要な幼児が増加傾向にあることを踏まえ加配職員についても適正に配  
置をすすめ、保育所との人事異動を含め年齢構成適正化に努めると答  
弁しました。

次に、教育長は今後北島町教育行政をどのような方針で進めていくの  
かという質問に教育長の本町教育行政についての方針等についてご答  
弁いただきました。

教育長 今後の学校教育では、研修を行い教職員の質を高めていくことが重要  
であることもお伝えしました。

教育長 ただいま事務局より説明がありました議会報告について何かご質問あ  
りますか。

委員 ありません。

教育長 では、続きまして（2）幼稚園完全2年保育について事務局よりご説明します。

局長 はい。ではお手元の資料をご覧ください。  
【北島南幼稚園舎を図面・写真に添って説明】

教育長 教員の配置につきましても保育園を含めた異動により充足されたものと考えております。

教育長 ただいま事務局より説明でよろしいでしょうか。

委員 はい。

教育長 では、これをもちまして本日の定例教育委員会を終わります。

全協議終了、16時閉会を宣する。

以上会議の顛末を記載し、その相違がないことをここに署名します。

令和5年3月29日

書記 森本 秀樹

議事録記名

議事録記名